

松本市における**多文化共生**の 取り組みについて

信州大学「キャリアデザイン入門」

松本市総務部人権・男女共生課 人権担当

- ◆ 多文化共生って何？
- ◆ 国の動き
- ◆ 松本市の取組み
- ◆ これから

そもそも多文化共生って何？

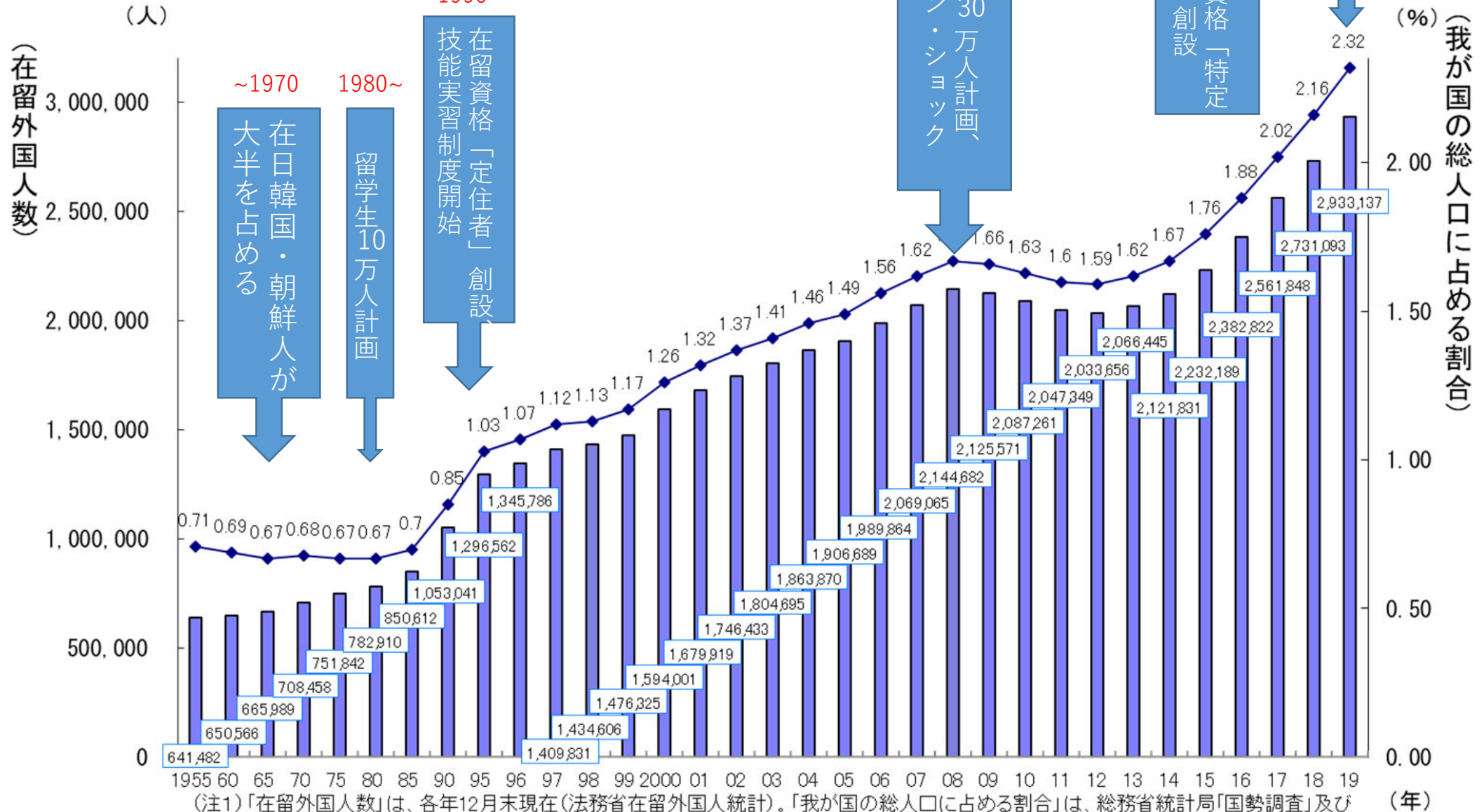
多文化共生とは・・・



国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと

(2006年3月総務省「多文化共生の推進に関する研究会報告書」より)

国内在留外国人数



(注1)「在留外国人数」は、各年12月末現在(法務省在留外国人統計)。「我が国の総人口に占める割合」は、総務省統計局「国勢調査」及び「人口推計」による各年10月1日現在。

(注2)昭和60年までは外国人登録者数、平成2年から平成23年までは、外国人登録者数のうち「中長期在留者」に該当し得る在留資格をもって在留する者及び「特別永住者」の数。

国の動き

1980年代後半から、「国際交流」と「国際協力」を柱として、地域の国際化を推進。



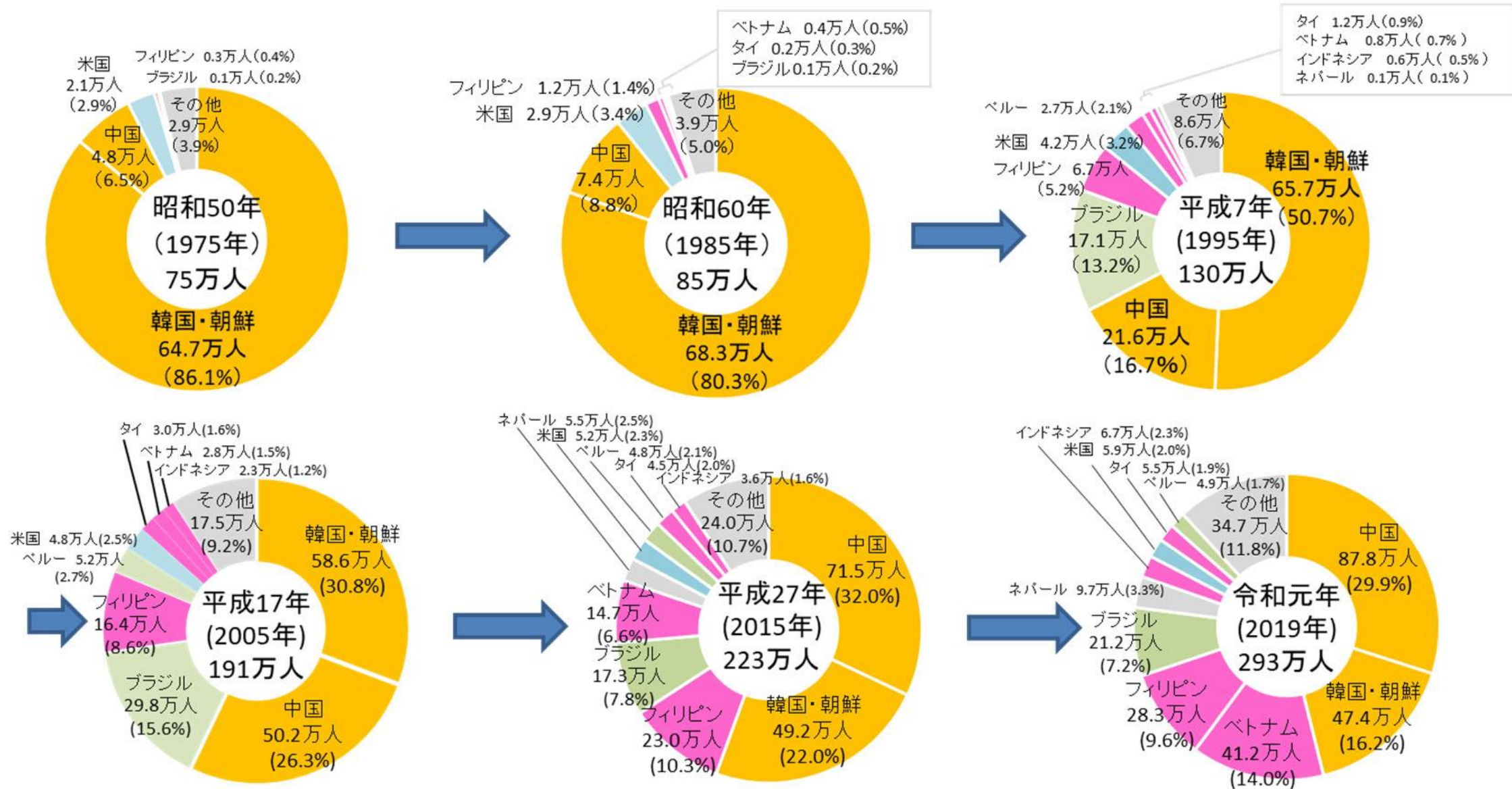
1990年の入管法改正以降、製造業などが盛んな地域における、日系南米人の集住が顕著になり、自治体では様々な課題に直面。



2006年総務省が「**地域における多文化共生推進プラン**」を示し、全ての地方公共団体に多文化共生の推進に係る指針・計画を策定し、地域における多文化共生の推進を計画的かつ総合的に実施するよう要請した。

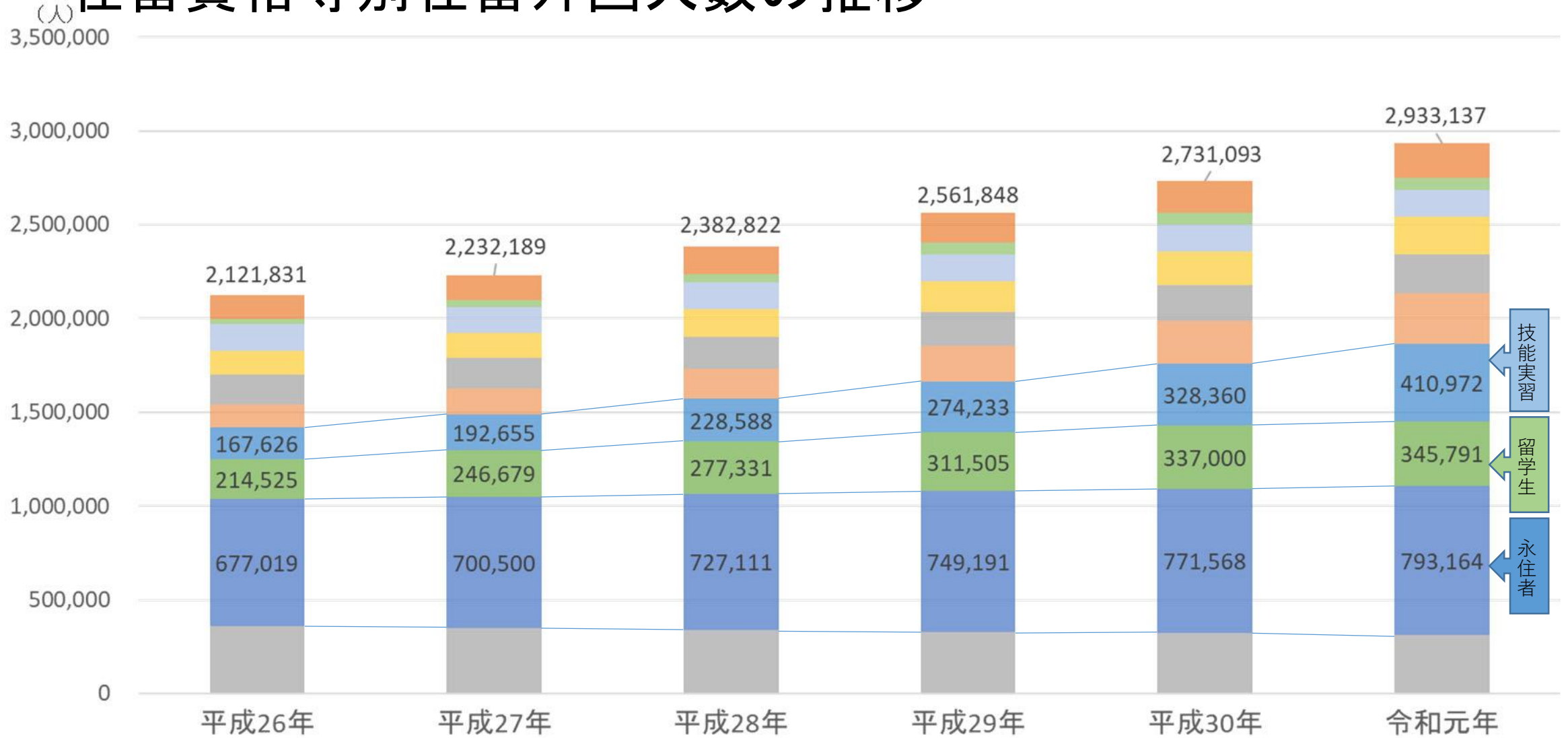
プラン策定後の社会経済情勢の変化

外国人住民数等の動向



出典：法務省「在留外国人統計」

在留資格等別在留外国人数の推移

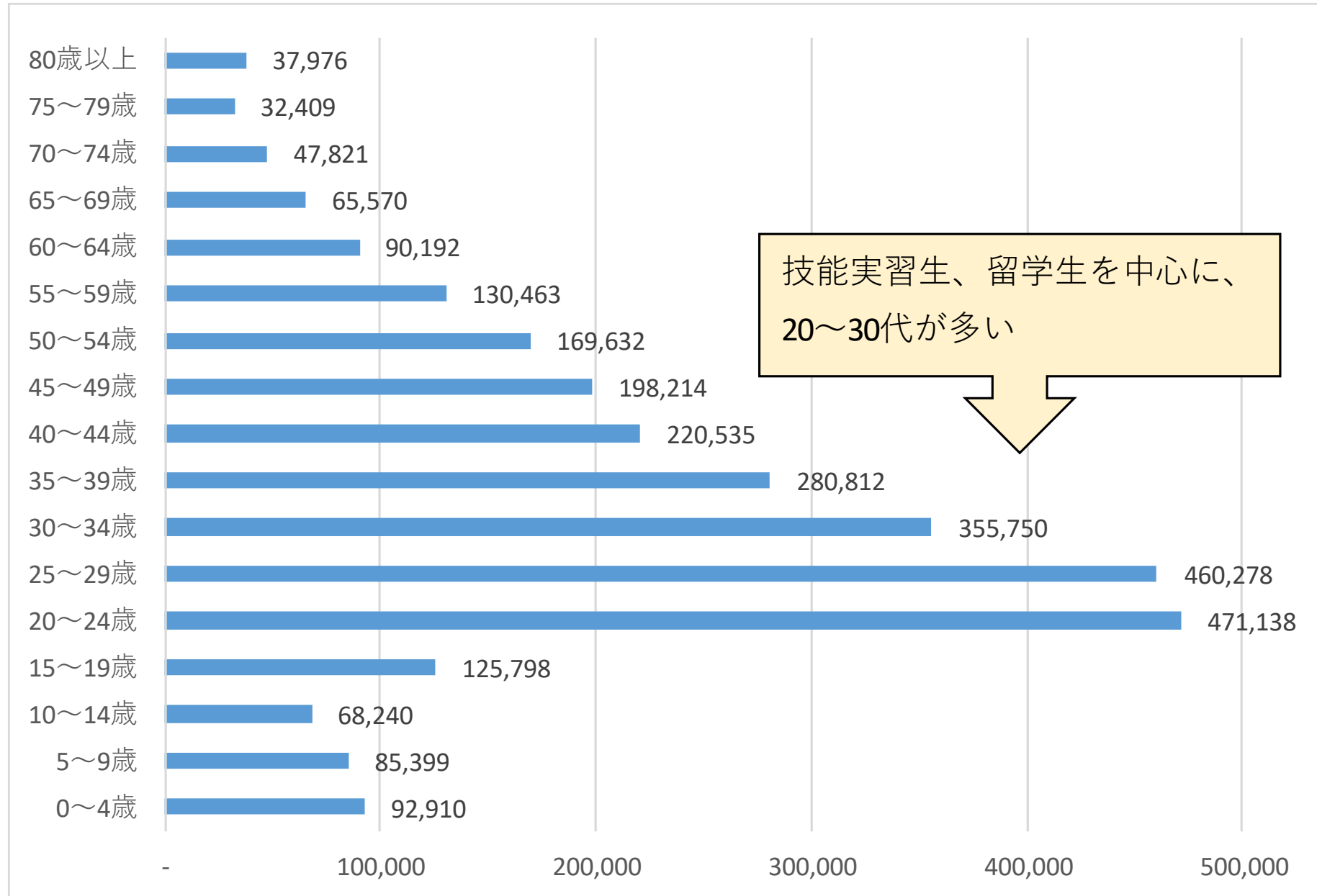


■ 特別永住者 ■ 永住者 ■ 留学 ■ 技能実習 ■ 技術・人文知識・国際業務 ■ 定住者 ■ 家族滞在 ■ 日本人の配偶者等 ■ 特定活動 ■ その他

※その他: 技能、永住者の配偶者等、経営・管理、企業内転勤、教育、高度専門職、教授、宗教、文化活動、興行、医療、研究、研修、芸術、報道、介護、法律・会計業務

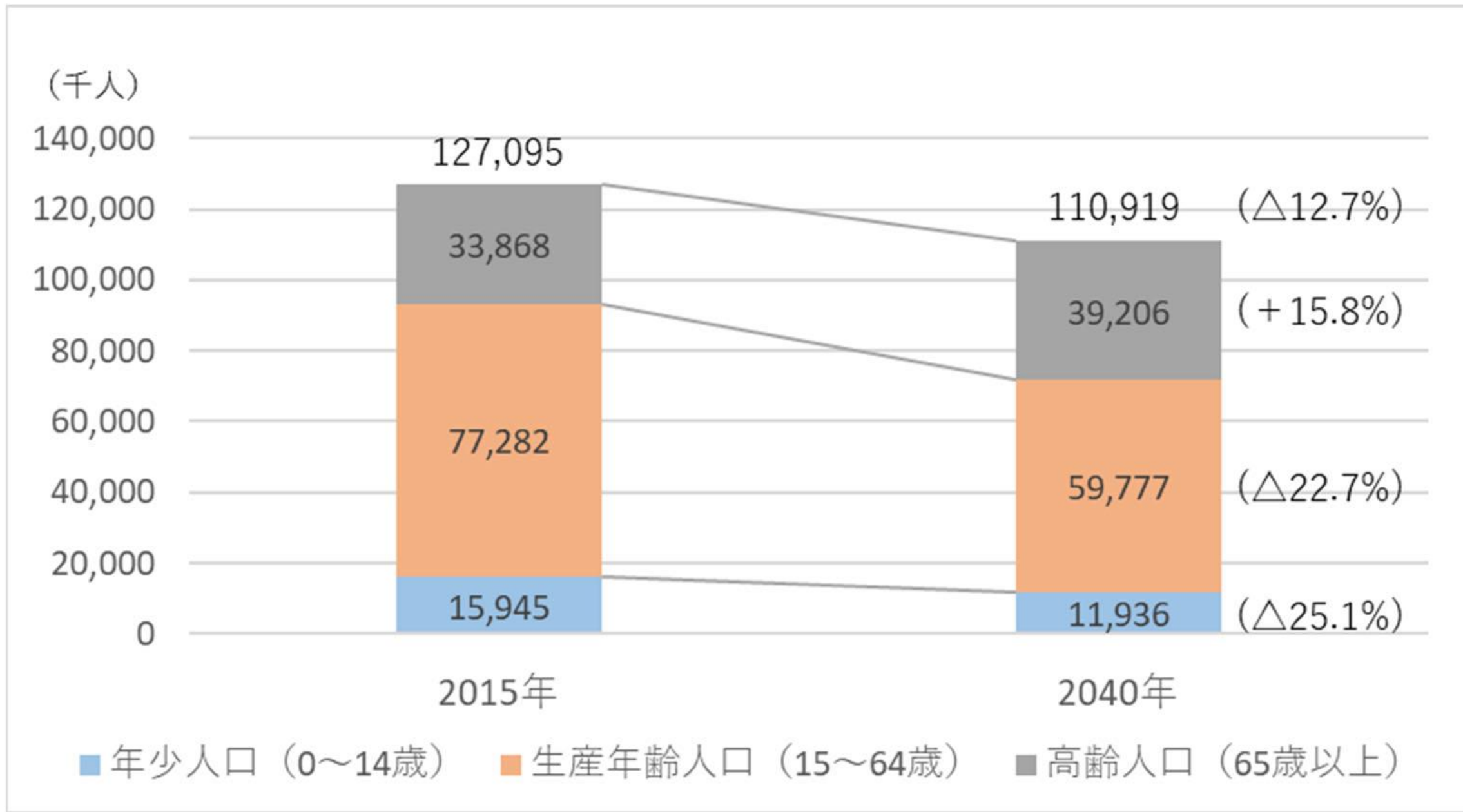
出典: 法務省入国管理局「在留資格別在留外国人数の推移」

年齢別在留外国人人数（2,933,137人：2019年末時点）



日本の人口推計

(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)を基に作成



外国人のさらなる受入れ拡大の動き

2019年4月に、深刻化する人手不足の分野において、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人を受け入れるため、新たな在留資格「**特定技能**」を創設した。

政府は「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」を2018年12月25日に策定し、その後、2019年6月、12月と改訂を重ね拡充している。

地域における多文化共生推進プラン(改訂)

総務省は、2006年「地域における多文化共生推進プラン」策定後の社会経済情勢の変化等を踏まえ、2020年8月に「**地域における多文化共生推進プラン(改訂)**」を策定した。

今後、全国各地において外国人住民の更なる増加が見込まれる中、地方公共団体において、地域の実情に応じて、多文化共生の推進に係る指針・計画を策定し、多文化共生施策に取り組むことを呼び掛けている。

松本市の取組み

突然ですが、クイズです！

松本市の外国人住民数は何人？

① 37,533人

② 4,111人

③ 1,113人

※ いずれも2019年12月末時点

※ ちなみに同時点の松本市内総人口は、238,737人

正解は・・・

① 37,533人(長野県:県内人口の1.80%)

全国で18番目

② 4,111人(松本市:市内人口の1.72%)

県内1位！！

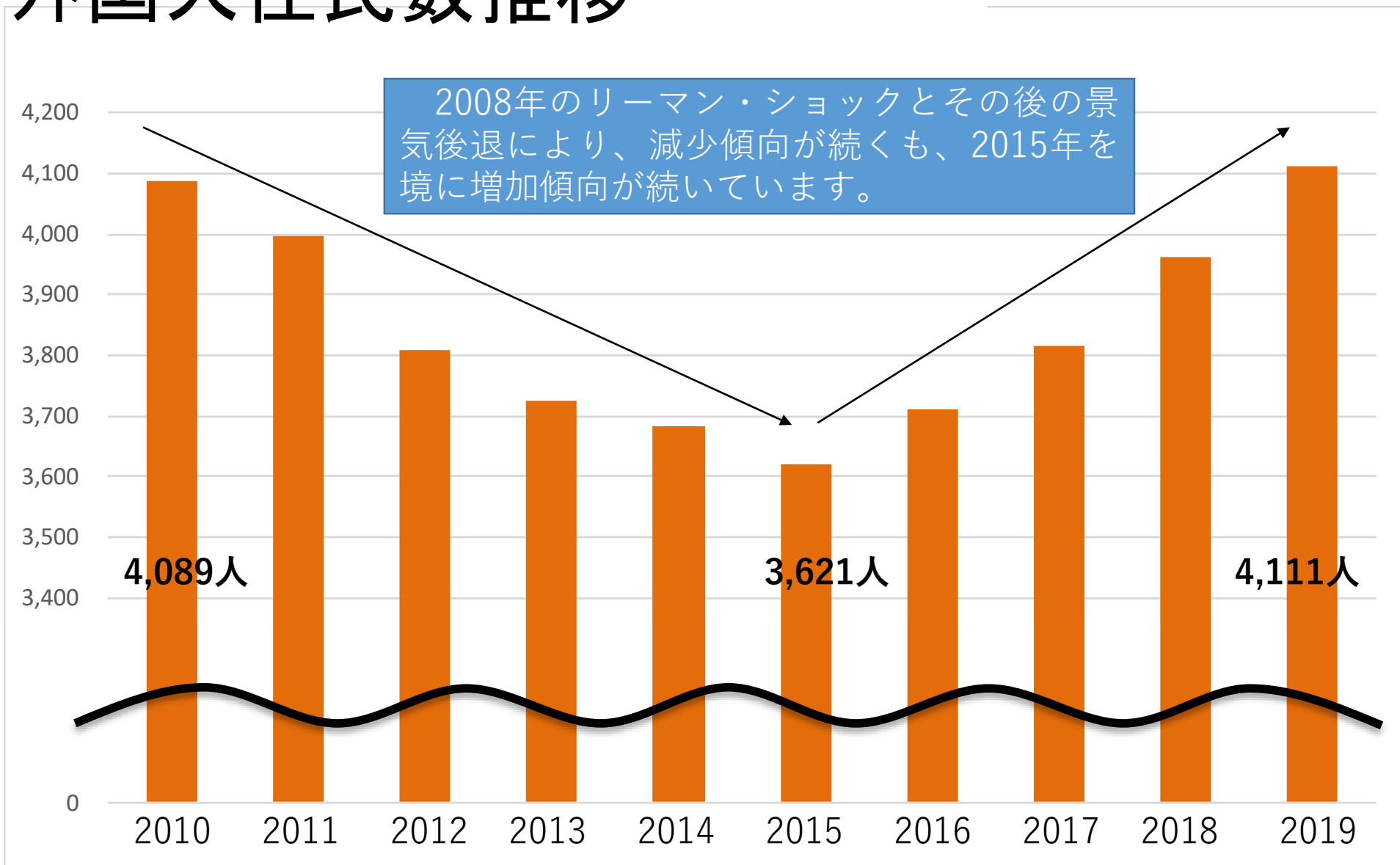
③ 1,113人(白馬村:村内人口の11.74%)

割合では県内1位

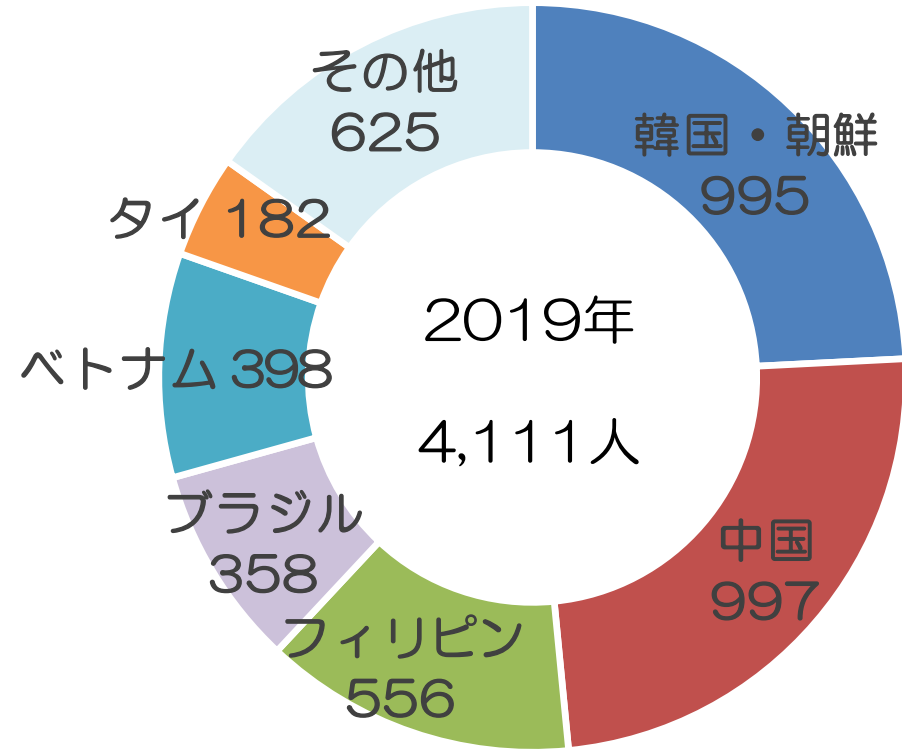
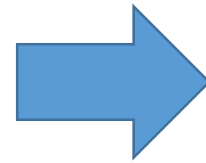
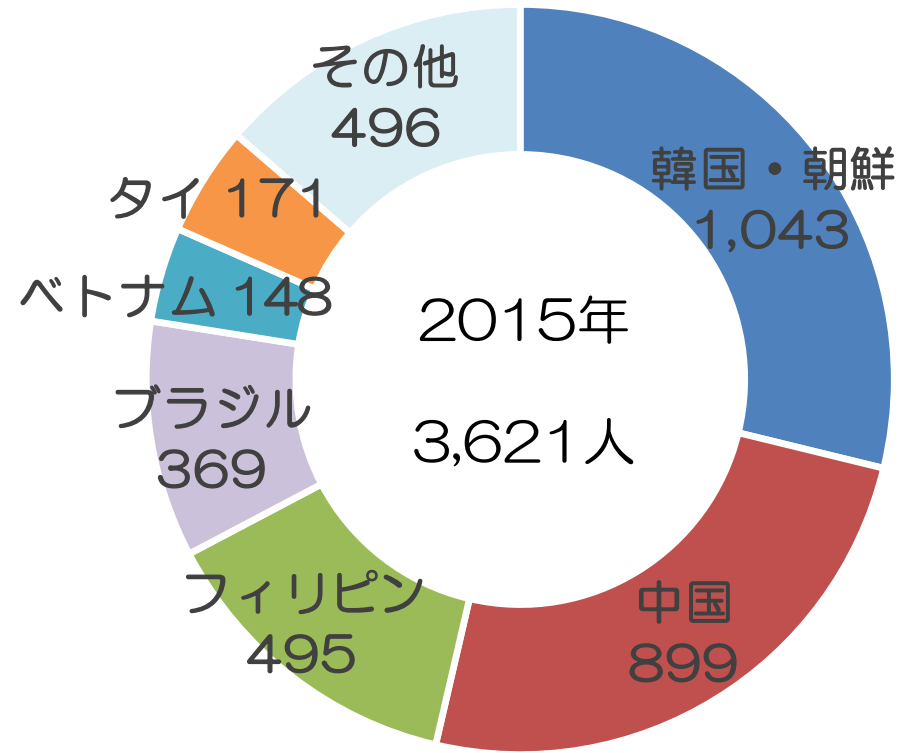
※ いずれも令和元年12月末時点

※ ちなみに同時点の松本市内総人口は、238,737人

市内外国人住民数推移

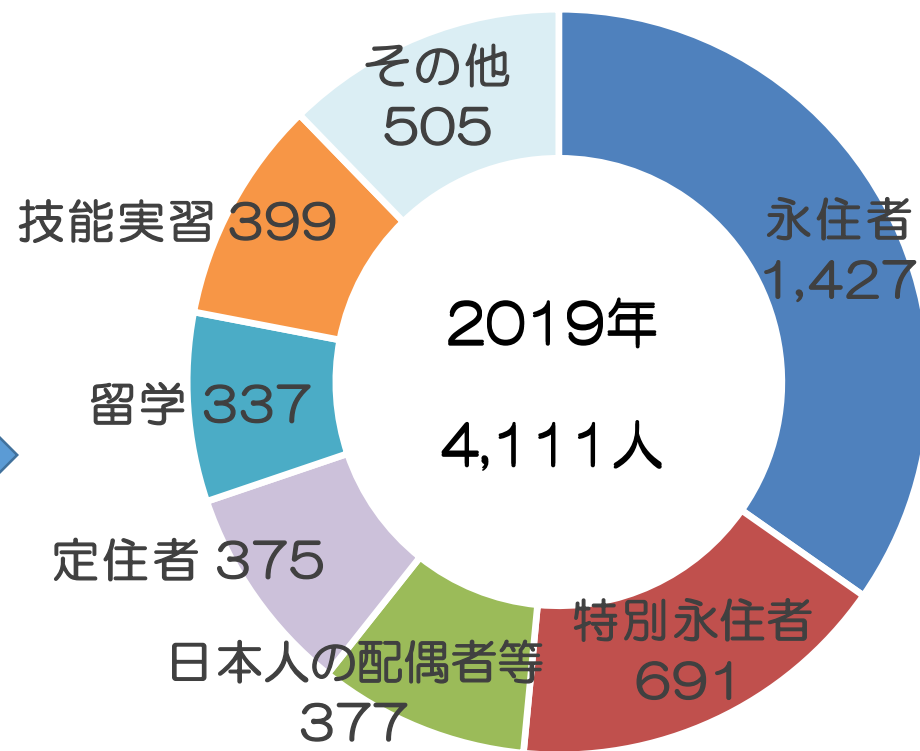
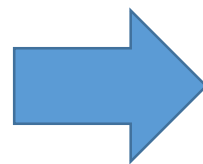
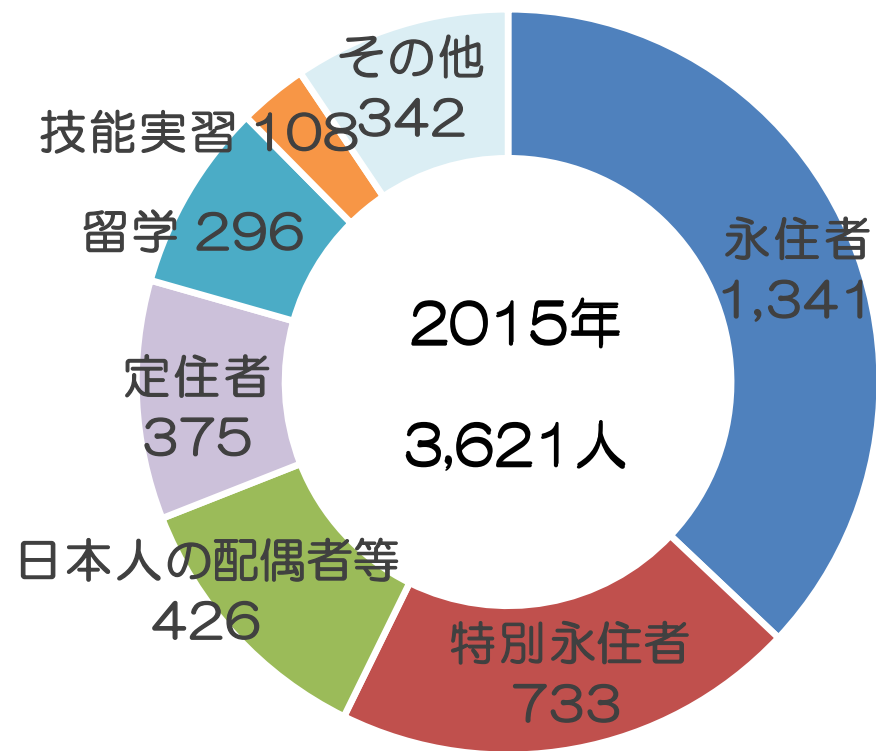


国・地域別



技能実習生を中心としたベトナム出身者の急増

在留資格別



永住者、留學生の増加、技能実習生の急増

松本市の多文化共生施策

第2次多文化共生推進プラン（2016年～2020年） 支援から、外国人住民の活躍推進と地域づくりにつなげる

プランの体系

4つの 基本理念

「人権」の視点
から考える

「同じ」を共有し
「ちがい」を認め合う

「多様性」を活力
に変える

地域づくり
につなげる

6つの 方向性

市民との協働

課題の共有と役割の分担

キーパーソンの活用

プランの進行管理

市民による議論

社会参画に対する位置付け

各分野の 施策 <43施策>

- (1) コミュニケーション支援
- ア 情報の多言語化と
キーパーソン活用
 <5施策>
 - イ 日本語及び日本社会
に対する学習支援
 <4施策>

- (2) 生活支援
- ア 防災 <4施策>
 - イ 子どもの育成
 <16施策>
 - ウ 労働環境 <4施策>
 - エ 医療・保健 <3施策>

- (3) 「多文化共生」の地域づくり
- ア 地域社会に対する意識啓発
 <3施策>
 - イ 外国人住民の自立と社会参画
 <4施策>

○コミュニケーション支援

多言語生活ガイドブックの作成、庁内文書の翻訳、通訳者派遣、日本語学習支援 など

○生活支援

防災ハンドブックの作成、防災訓練への外国人住民の参加、子ども日本語教育センターによる支援 など

○多文化共生の地域づくり

交流の機会づくり・意識啓発（料理教室、フォーラム）
出前講座 など



松本市の外国人住民の支援拠点

多文化共生プラザ (H24開設)

○休館日 毎月第2・4水曜、年末年始

○開館時間

平日 午前9時～午後10時

土・日・祝 午前9時～午後5時

○対応言語 やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、タイ語



プラザの4つの機能

相談 そうだん Consulta 咨询 konsultasyon การปรึกษาหารือ 상담 Consultation	学習 がくしゅう Aprendizagem 学习 pag-aaral การเรียนรู้ 학습 Learn
交流 こうりゅう 교류 เชื่อมสัมพันธ์ pakipagtulungan 交流 Interação Interaction	情報 じょうほう Informações 信息 impormasyon ข้อมูล 정보 Information

A central illustration showing four groups of people. On the left, two people are talking. In the middle, four people are holding hands in a circle. On the right, a group of people is sitting around a table, looking at documents. This illustrates the four functions of the plaza: Consultation, Learning, Exchange, and Information.

日本人・外国人キーパーソンとは・・・

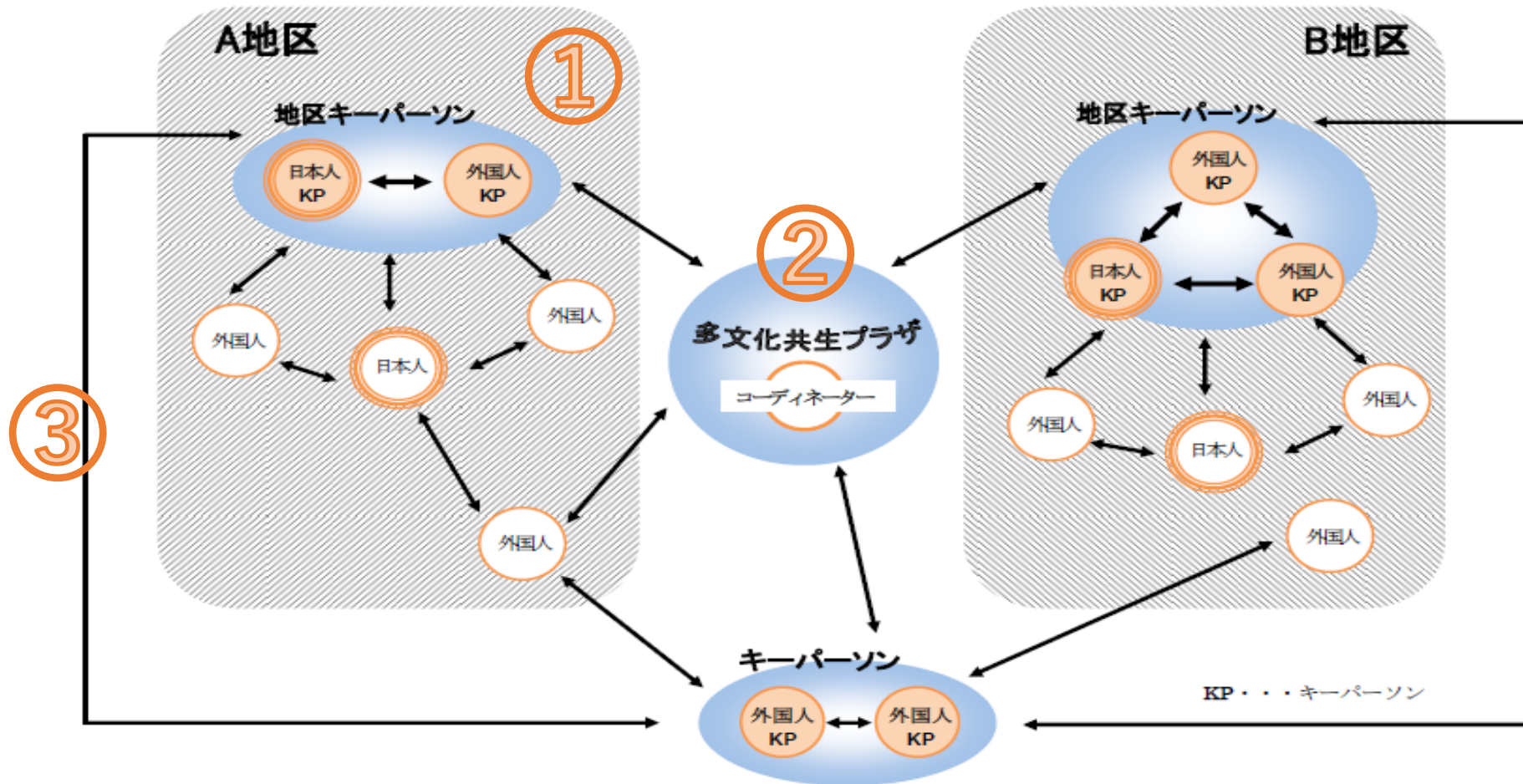


キーパーソンとは、次の一つでも実施していただける人

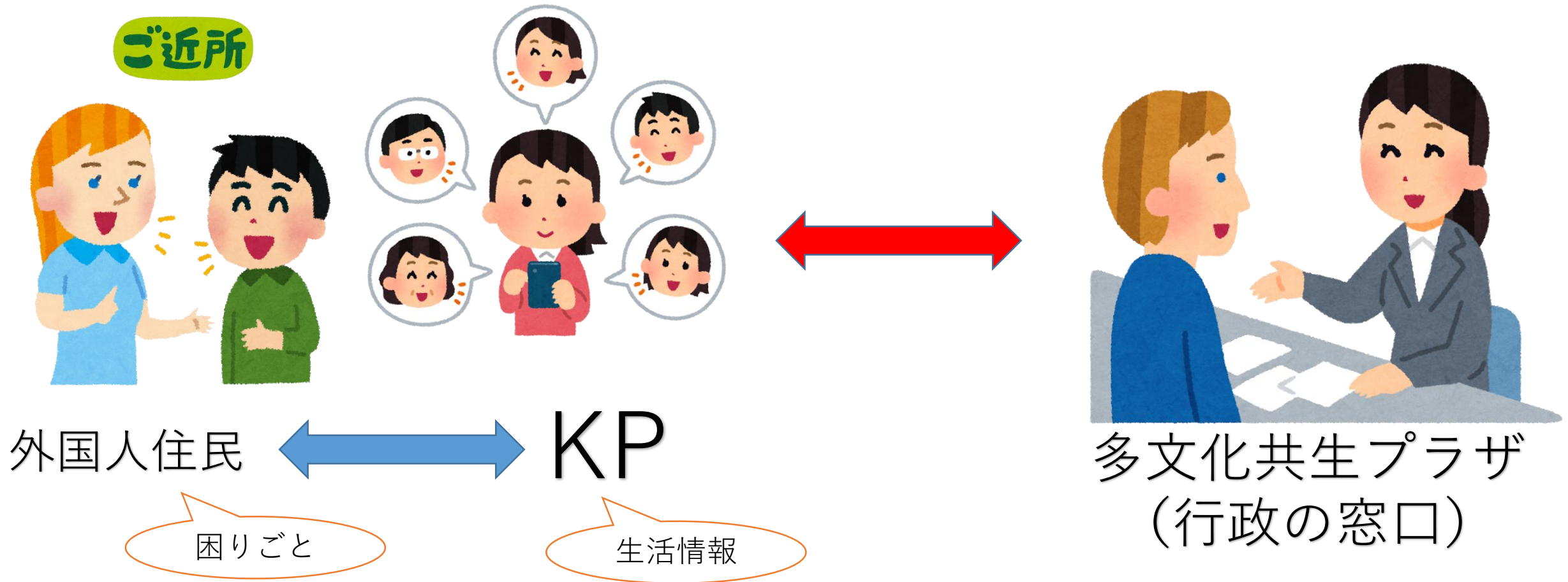
- ①知っている外国人や近所の外国人に、市の情報などを教えてくれる人
- ②困っている外国人を「多文化共生プラザ」につなげてくれる人
- ③普段から外国人とコミュニケーションをとってくれる人
- ④災害時に、日本語がわからない外国人を支えてくれる人

キーパーソン・ネットワーク（イメージ）

「キーパーソン・ネットワーク」のイメージ（松本市全体）



キーパーソン・ネットワーク形成の目的

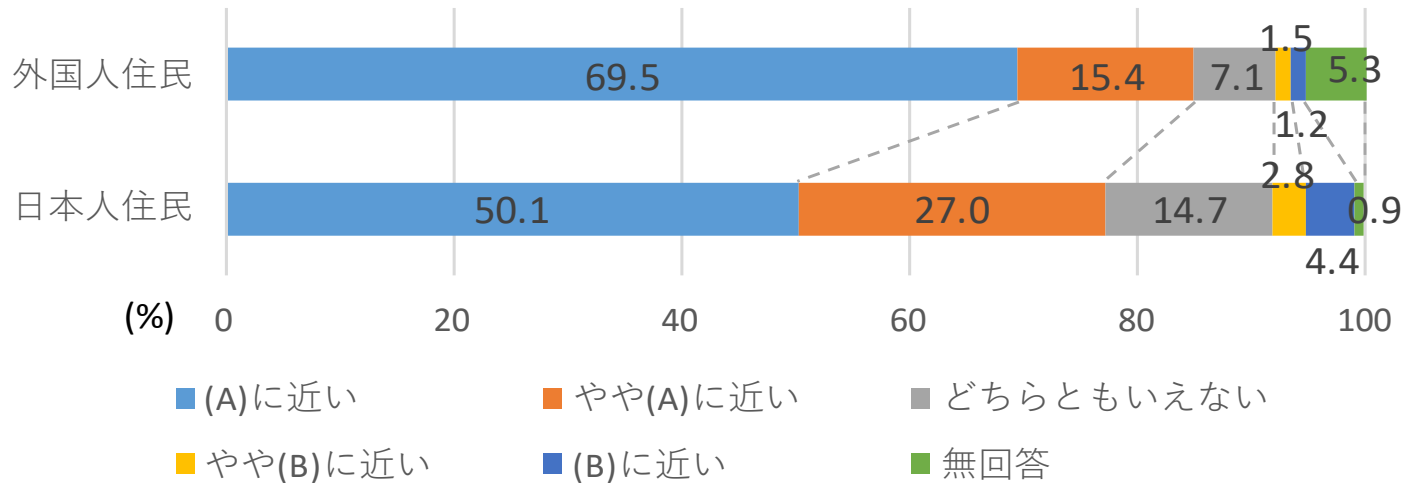


これから

2019年松本市多文化共生実態調査より

(A) 外国人住民と日本人住民は、ふだんから交流して、文化や価値観を相互に尊重し生活するのがよい

(B) 外国人住民と日本人住民は、それぞれ離れて、自分たちの文化や価値観を尊重して生活するのがよい



一方で、
ふだん外国人と何らかの関わりがある日本人住民は、半数。

半数の日本人住民は、外国人と関わる・交流の機会がない。

日本人・外国人住民ともに、住み分け志向より、多文化共生志向が強いことが分かりました。

多文化共生社会の実現に向けて

- 多文化共生の取り組みの認知率向上
- 地域での交流の機会を創出し、住民間の相互理解促進
- 多様化する国籍、在留資格に対応する情報発信
➡ やさしい日本語の普及・活用
- 受入れ環境充実による定住支援 など

スライド資料は、以上です。